

セミナー通信

教育実習総合センター

第2号



平成三十年度教員採用試験 第2次試験の準備と対策

第2次試験は、面接や模擬授業、実技試験などを通して、受験者が学校組織の一員として、児童生徒に関わったり、保護者などに対応できる資質や能力を備えた人物かどうかを見極める試験です。教員を目指してこれまで学んできたことや培ってきた力を遺憾なく発揮できるように、第2次試験に向けての仕上げをしましょう。

★面接試験

「教育は人なり」という言葉があります。よい教育のためには、優れた教員が不可欠ということ。面接試験は、正に、受験者が教員にふさわしい人物かどうかを見極める大切な試験です。単なる知識や教育技術だけではなく、社会性、思考力、判断力、表現力、論理性、説得力、調整力等々総合的な人間力が備わっているかが評価されます。面接官は、志望理由など様々な質問を通して、受験者が学校の一員として上司や同僚と協力して組織的に働ける人物かどうか、児童生徒、保護者、地域や関係機関の方々とは良好な関係を築ける人物かどうかを見極めていきます。回答の中身も大切ですが、ポイントには社会性、コミュニケーション能力です。



聞かれたことに答えるだけという受け身ではなく、面接官とのやりとりを通して、教育や児童生徒育成への熱い思いを伝えきるといふ積極的な姿勢で臨みましょう。真剣な眼差し、豊かな表情で、簡潔にわかりやすく伝えられるよう練習しておきましょう。

各自自治体が求めている教師像や、「アクティブ・ラーニング」「小学校への英語科の導入」「特別な教科 道徳」などホットな話題はチェックし、自己PRも大切です。

★模擬授業

授業力は、教師力の中でも特に重要な力の一つです。模擬授業の時間や課題の提示方法は自治体によって違うので、研究しておきましょう。指示がない限り、導入から始める、山場を見てもらうなどは自由です。単元目標や本時のねらいを明らかにし、児童生徒が目前にいるつもりで授業を進めましょう。豊かな表情、学年に応じた話し方、声の大きさも大切です。子どもが興味関心、意欲を持って主体的に取り組む授業、わかる授業を心がけ、できれば「アクティブ・ラーニング」を意識した場面も設定しましょう。板書は、一時間の計画を立てた上で、指定時間を丁寧に書きまわすように。筆順に注意、色チョークの工夫も大切です。



★場面指導 (ロールプレイング)

場面指導とは、学校で起こる様々な場面を想定し、受験者が教員として対応する形式の面接です。提示される場面は、児童生徒への対応、保護者や地域の方への対応など様々ですが、相手を共感的に受け止める態度や表情、言葉がけ、解決に向けて導き支えていく力が試されます。場面をできるだけ具体的に思い浮かべ、考えられる対応策を少なくとも

三、四点は挙げて、それらを順序だてて冷静にかつ確実に進める練習をしておくことが大切です。また、学級担任一人で解決できる事柄であっても管理職への報告や保護者への連絡も忘れてはいけません。面接官が保護者や地域の方の役を演じられる場合もあります。その真に迫る演技に圧倒されてしまうようなことがないように、しっかりと相手を受け止め、冷静に対応できる力をつけておくことも大切です。

先輩 (新任の先生) からの便り

三木市立広野小学校 山口 公平 先生 (小学校教員養成特別コース 二十九年三月修了生)



二十九名の子もたちと、「仲間をたいせつに やさしい 笑顔で チャレンジ」という学級目標を創り、はや二ヶ月が過ぎました。学級目標の設定は、大学院での学びを実感した初めての経験でした。子どもたち一人一人の願いを集約していく。自分のできるのだからと不安ながらも、やってみると大成功でした。先日の学級会では、クラスの良いところを話し合うと、「僕たちは学級目標を大切にしています。」と発言する子。予想外の発言に私は感動しました。怒涛の日々の中でも、子どもたちの成長を感じることが「最高のやりがい」になっています。

改めて大切だと思うことは、私自身が現状に満足せず日々成長し、絶えず子どもたちに刺激を与えることです。同じことを繰り返していれば子どもたちも飽きてきてしまいます。そのために、引き出しを増やさなければなりません。今私を支えているのは大学院での学びです。日々少しずつですが、大学院の授業やセミナー、実地研究での学びを思い返しながら実践に活かしています。これから教員をめざす皆さん、今向き

合っている勉強や経験は、きっと将来強い味方になることと思います。今できることを、思いっきり自分の力にしてください。

尼崎市立園和小学校 林 裕祐 先生 (授業実践開発コース 二十九年三月修了生)



私が教師になり、はや三ヶ月が経とうとしています。

授業参観や家庭訪問、遠足と息つく間もなく毎日が過ぎていきます。忙しい毎日の中で、子どもたちの無邪気な笑顔と成長していく姿を見るたびに、夢だった教師になったと実感すると共にやりがいを感じています。

私が、後輩の皆さんに伝えたいことが二つあります。

一つ目は、「困った時、すぐに周りの先生方に助けを求めても良い」ことです。

連絡がなく欠席している児童の家に電話をしたくても、授業があるのでなかなか連絡をすることができませんでした。その結果、連絡が遅くなってしまいました。その時、教頭先生が「もつと周りの先生たちを頼っていいんだよ。」とアドバイスしてくださいました。その言葉が私の胸に深く刺さりました。

二つ目は、「自分の中でゆるぎない信念を持つ」ことです。

どんな子どもに育てたいのか、そのためにどうしなければならぬのか、ゆるぎない信念を持つことです。子どもたちのどんな言葉や行動を褒め、叱るのか一貫した信念を持つことが、この三ヶ月で大切だと感じたことです。

皆さんも希望に胸を膨らませ、今しかできないことに全力で取り組んでください。必ず教師になった時に活かせるはず

後期セミナーは、十月十一日から

一年次は、教授サポートとして、水曜2限に論文を作成し、翌週の水曜日に少人数で添削指導、面接指導を行います。

二年次は、実習サポートとして、実地研究1・2の期間中の金曜日に、実習で感じた困難な課題や様々な迷い、悩み等についての相談を行います。授業実践開発コース生徒指導実践開発コース・教職アドバンスプログラム受講生は、各実習期間中に随時実施します。

三年次は、月曜3限に、実践サポートとして、優れた実績をお持ちの先生を招いて教師力アップ講座を行います。(講師については次の号で紹介いたします。楽しみにして下さい。)また、三木市立自由が丘小学校の研究発表会に参加します。みなさん、積極的に参加してください。

教員採用試験 発表日一覧

「要項」等で確かめておきましょう

都府県市	一次発表	二次発表	都府県市	一次発表	二次発表
埼玉県	7/27	10/10	神戸市	8/9	10/上旬
神奈川県	7/28	10/2	和歌山県	8/9	9/29
東京都	8/7	10/13	奈良県	8/2	9/15
横浜市	7/下旬	10月予定	三重県	8/9	9/下旬
愛知県	8/10	10/2	島根県	8/8	9/27
名古屋市	8/中旬	9/下旬	岡山県	8/8	10/6
長野県	8/上旬	10/上旬	広島県	8/4	9/29
岐阜県	8/2	10/2	山口県	8/8	10/4
三重県	8/9	9/下旬	香川県	8/上旬	9/中旬
滋賀県	8/4	9/下旬	愛媛県	8/18	10/上旬
京都府	8/7	9/15	長崎県	8/4	10/6
堺市	8/9	10/13	熊本県	7/28	10/上旬
大阪府	7/14,8/10	10/20	大分県	7/28,9/8	10/16
兵庫県	8/10	9/下旬	福岡市	8/3	10/中旬

<お知らせ>
セミナー通信は、兵庫教育大学ホームページでもご覧いただけます。
http://www.hyogo-u.ac.jp/facility/teacher_rpc/for_student.php